

AGILE PRODUCT PORTFOLIO MANAGEMENT

おもな機能と利点

おもな機能

- プロジェクトおよび製品の統合
- ベスト・プラクティスなプロジェクト管理
- リソースおよびポートフォリオのエグゼクティブ・ビュー

おもな利点

- プロジェクトおよび製品の単一の統合ビュー
- ベスト・プラクティスなプロジェクトおよびリソース管理機能
- プロジェクト間の複数エンタープライズのエグゼクティブ・ダッシュボードおよびポートフォリオ分析
- 製品提供ライフ・サイクルに基づくタスクの自動終了

"Oracle製品によって、私たちの新製品の導入レビューや評価プロセスを効率化でき、サイト間および国際的な協力が以前より容易になりました。私たちは、このツールを採用してデータを最新の状態に維持することに重点を置いています。このため、今すぐでもこれらの利点を得ることができます。"

- Invitrogen Life Technologies社、
細胞培養システム、シニア・
バイス・プレジデント、
Nicolas Barthelemy氏

製品ライフ・サイクルの短縮、国際競争、サプライ・チェーンの複雑さ、および顧客の要求の増加によって、持続可能な成長や製品の収益性の向上がさらに困難になっています。この環境で成功するには、製造会社は、サイクルタイムの短縮、目標利益の管理、および規制遵守の確保を実現しながら、製品パイプラインのスループットを最大にする必要があります。OracleのAgile Product Portfolio Managementは、詳細に同期されたプロジェクトと製品情報、最大のリソース利用、プロジェクト間の可視性、および製品ライフ・サイクル全体の意思決定サポートを提供して、組織の製品開発の投資を最適化できます。

製品ポートフォリオ管理の課題

製品の収益性の向上には、製品の提供および改善を加速するプロジェクトを実行する必要があります。しかし、エンジニアリングの分散とサプライ・チェーンの拡大という現在の環境で、少ないコラボレーション、制限されたプロジェクトの可視性と標準化、リソースの依存性と制約の追跡の無効、および製品レコードからのプロジェクト情報の分離の課題に企業は直面しています。これらは、毎年数百万ドルの利益損失につながります。

多くの企業はプロジェクトの管理とフェーズゲート・プロセスの定義に集中して改善を行っていますが、手作業では短期的で非持続的な結果しか生まれません。競争上の優位性を得るには、適切なプロセスを実装してその実現に必要なエンタープライズ・テクノロジーを採用し、プロジェクト管理および製品開発のベスト・プラクティスを永続的に確立する必要があります。

Agile Product Portfolio Management の概要

Agile Product Portfolio Managementは、製品ライフ・サイクル全体のフェーズゲート製品開発プロセスをサポートする幅広い機能を提供します。このため、エンタープライズ全体にプロジェクト管理のベスト・プラクティスを組み込むことができます。また、概念設計の段階から製品ライフ・サイクル全体に及ぶ製品開発の強力なプロジェクト管理およびリソース管理機能を提供します。

Agile Product Portfolio Managementは、プロジェクト管理アクティビティと一般的で完全な最新の製品レコードを緊密に結合する唯一のソリューションです。製品レコードには、部品表、仕様、図面、モデル、コスト、問題、変更、非コンプライアンス・レポート、修正アクション、および承認された製造業者リストが含まれます。製品開発に含まれるすべての組織を同期することによって、Agile Product Portfolio Managementを使用して、収益性のある製品の導入の促進、知的財産権のセキュアな管理、プロジェクト管理戦略の推進、エンタープライズ・リソースの最適化、およびマーケティングと会計上の目標に対する製品ポートフォリオの調整を行うことができます。

関連製品

AGILE PRODUCT LIFECYCLE
MANAGEMENT

Agile Product Lifecycle Managementによって、企業は、製品ライフ・サイクルを通じた収益の増加、コストの削減、品質の向上、コンプライアンスの確保、および改革の推進を実現できます。広範なベスト・プラクティスのエンタープライズ・クラス製品ライフ・サイクル管理ソリューションを使用して、製品を最大限に活用できます。

関連製品

- Agile Product Collaboration
 - Agile Product Governance and Compliance
 - Agile Product Cost Management
 - Agile Product Quality Management
- Agile Food and Drug Administration Validation Pack
- AutoVue Electro-Mechanical Professional for Agile

"PLMの最大の利点は、企業全体に情報を配信する機能です。誰でも必要に応じて世界中のどこからでも最新情報に常にアクセスできます。Agile Product Lifecycle Managementは、企業の血液である製品を完全に把握できる唯一のツールです。"

-Bally Technologies社、
PLMプロジェクト・マネージャ、
Guna Rajendran氏

プロジェクトおよび製品の統合

Agile Product Portfolio Management は、プロジェクト情報と製品レコードの緊密な統合を実現するので、製品開発エンジンを加速して収益の向上と利益の改善を実現できます。プロジェクトの成果物には、製品レコード内の最新の品目、コスト、製造業者、非コンプライアンス・レポート、品質の問題、および変更が含まれます。Agile Product Portfolio Management を使用すると、すべての部門間協力チーム・メンバーによるプロジェクト計画のアクティビティ・ステータスを自動的に更新できます。これによって、プロトタイプ・エラー、ツールの変更、誤った出荷、および検証の問題を大幅に削減できます。

ベスト・プラクティスなプロジェクト管理

Agile Product Portfolio Management を使用すると、ユーザーは、事前定義のリソース・プールのロードによる業界固有のテンプレートに基づいて、プロジェクトを定義および起動できます。プロジェクト・マネージャと部門チームのリーダーは、重要なパスを管理するオンラインのガント・チャートを使用してスケジュールを動的に変更できます。チーム・メンバーは、アクティビティ・ステータスの更新、リスクの検出と解決、アクション項目の生成、および知的財産権のセキュアな管理を実行できます。部門チームのリーダーは、リソースのプールと割当てを管理して、今後の要求に合わせて調整できます。

リソースおよびポートフォリオのエグゼクティブ・ビュー

Agile Product Portfolio Management は、おもなポートフォリオとリソース情報のエグゼクティブ・ビューを提供します。オラクルの Agile Product Collaboration の製品開発管理ダッシュボード機能（メトリックおよび重要な情報の詳細な設定が可能なプロジェクト間およびビジネス間のプロセス・ビュー）で拡張されます。単一のビューで、部門ディレクターは、プロジェクト、予算、リソース・ステータス、エンジニアリングの変更注文、サイクル時間、調達した部品の割合、欠陥グラフ、および非コンプライアンスの問題を含むビジネスのすべての主要なパフォーマンス・メトリックを参照できます。

お問合せ先

オラクルの Agile Product Portfolio Management の機能の詳細は、oracle.com を参照するか、+1.800.ORACLE1 でオラクルの担当者にお問合せください。

Copyright © 2006, 2007, Oracle Corporation and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否定し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

